

会 議 録

会 議 の 名 称	第 1 回 枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会 枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会 枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会
開 催 日 時	平成 30 年 8 月 9 日（木） 午後 6 時 00 分から午後 8 時 30 分まで
開 催 場 所	市役所別館 4 階 特別会議室
出 席 者	会 長：相模 太朗委員 副会長：服部 純子委員、 委 員：高見 彰委員、梅垣 明美委員、松永 敬子委員
欠 席 者	なし
案 件 名	<p>【枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会】</p> <p>(1) 会長、副会長の選任について</p> <p>(2) 委員会の運営について</p> <p>(3) 枚方市立総合スポーツセンター指定候補者選定について</p> <p style="padding-left: 20px;">① 枚方市立総合スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について</p> <p style="padding-left: 20px;">② 枚方市立総合スポーツセンター指定管理者募集要項、基本仕様書について</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定基準について</p> <p>(4) その他</p> <p>【枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会】</p> <p>(1) 会長、副会長の選任について</p> <p>(2) 委員会の運営について</p> <p>(3) 枚方市立市民体育館指定候補者選定について</p> <p style="padding-left: 20px;">① 枚方市立市民体育館管理運営状況及び施設の概要について</p> <p style="padding-left: 20px;">② 枚方市立市民体育館指定管理者募集要項、基本仕様書について</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 枚方市立市民体育館指定管理者選定基準について</p> <p>(4) その他</p> <p>【枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会】</p> <p>(1) 会長、副会長の選任について</p> <p>(2) 委員会の運営について</p> <p>(3) 枚方市立伊加賀スポーツセンター指定候補者選定について</p> <p style="padding-left: 20px;">① 枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について</p> <p style="padding-left: 20px;">② 枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者募集要項、基本仕様書について</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者選定基準について</p> <p>(4) その他</p>

提出された資料等の 名 称	【枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会】	
	資料1	諮問書（写し）
	資料2	委員名簿
	資料3	枚方市立総合スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について
	資料4	枚方市立総合スポーツセンター指定管理者募集要項（案）
	資料5	枚方市立総合スポーツセンター管理運営業務基本仕様書（案）
	資料6	枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定基準（案）
	資料7	枚方市立総合スポーツセンター条例
	資料8	枚方市立総合スポーツセンター条例施行規則
	資料9	枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程（抜粋）/枚方市情報公開条例（抜粋）
	資料10	地方自治法（抜粋・第244条の2）
	資料11	枚方市公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例
	資料12	枚方市公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則
	資料13	枚方市立総合スポーツセンター指定管理料の限度額算出根拠
	【枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会】	
	資料1	諮問書（写し）
	資料2	委員名簿
	資料3	枚方市立市民体育館管理運営状況及び施設の概要について
	資料4	枚方市立市民体育館指定管理者募集要項（案）
	資料5	枚方市立市民体育館管理運営業務基本仕様書（案）
	資料6	枚方市立市民体育館指定管理者選定基準（案）
	資料7	枚方市立市民体育館条例
	資料8	枚方市立市民体育館条例施行規則
	資料9	枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程（抜粋）/枚方市情報公開条例（抜粋）
	資料10	地方自治法（抜粋・第244条の2）
	資料11	枚方市公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例
	資料12	枚方市公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則
	資料13	枚方市立市民体育館指定管理料の限度額算出根拠
	【枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会】	
	資料1	諮問書（写し）
	資料2	委員名簿
	資料3	枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について
	資料4	枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者募集要項（案）
	資料5	枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営業務基本仕様書（案）
	資料6	枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者選定基準（案）
	資料7	枚方市立伊加賀スポーツセンター条例
	資料8	枚方市立伊加賀スポーツセンター条例施行規則
	資料9	枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程（抜粋）/枚方市情報

	<p>公開条例（抜粋）</p> <p>資料 10 地方自治法（抜粋・第 244 条の 2）</p> <p>資料 11 枚方市公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例</p> <p>資料 12 枚方市公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則</p> <p>資料 13 枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理料の限度額算出根拠</p>
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・会長に相模委員を、副会長に服部委員を選任することを決定 ・会議は非公開、会議録は作成の上、本委員会の答申後に公開、委員会への提出資料は資料 2 の掲載内容を除き、本委員会の答申後に公開することについて決定 ・枚方市立総合スポーツセンター指定管理者募集要項(案)及び基本仕様書(案)について、本委員会の指摘内容等を踏まえて修正、確定することを確認 ・枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定基準(案)について、本委員会の指摘内容等を踏まえて修正、確定することを確認 ・枚方市立市民体育館指定管理者募集要項(案)及び基本仕様書(案)について、本委員会の指摘内容等を踏まえて修正、確定することを確認 ・枚方市立市民体育館指定管理者選定基準(案)について、本委員会の指摘内容等を踏まえて修正、確定することを確認 ・枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者募集要項(案)及び基本仕様書(案)について、本委員会の指摘内容等を踏まえて修正、確定することを確認 ・枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者選定基準(案)について、本委員会の指摘内容等を踏まえて修正、確定することを確認
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	<p>非公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枚方市情報公開条例第 5 条第(6)号の規定による非公開情報が含まれる事項について審議等を行うため。
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	<p>本委員会の答申後に公表</p>
傍 聴 者 の 数	<p>—</p>
所 管 部 署 （ 事 務 局 ）	<p>社会教育部 スポーツ振興課</p>

審 議 内 容

(開会 午後6時)

【枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会】

(事務局) ただいまから、第1回枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を開催します。

本委員会の会長が選任されるまでの間、委員会の進行をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

まず、本日、本委員会に対し、枚方市教育委員会から諮問書が提出されております。皆さんのお手元にも、紙ファイルの中に「資料1」としてその写しをお配りしております。

本委員会は、この諮問に応じ、指定候補者の選定に関しまして調査、審議し、答申を行っていただくため設置した委員会でございます。本日を第1回とし、ご答申いただくまで全4回、ご審議いただく予定をしておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日の出席委員は5名で、全員のご出席をいただいておりますので、本日の会議が成立している旨、ご報告いたします。

(事務局) 続きまして、本日の委員会運営につきまして、事務局から御提案させていただきたい件がございます。原則として、委員会運営におきましては、条例の定めにより、それぞれの委員会ごとに案件を御審議、御決定いただくこととなっております。ただ、本日はこの後、本委員会を含めて3つの委員会を開催させていただく予定であり、時間的にもかなりタイトとなっております。

そこで、会議の効率的な進行の観点から、各委員会の会長・副会長の選任や、会議の公開・非公開の決定など、それぞれの委員会で重複します基本的な事項の決定につきましては、一部省略をさせていただくとともに、実質的な案件審議を中心に行っていただいております。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

(事務局) ありがとうございます。

それでは、本日の委員会は、ただいま申し上げました内容で運営いただくこととさせていただきます。

次に、本日御審議いただきます枚方市立総合スポーツセンター、枚方市立市民体育館及び枚方市立伊加賀スポーツセンターの3つの施設の現地視察につきまして、御希望をお伺いします。もし、御希望がございましたら、日程を調整させていただければと考えておりますが、いかがでしょうか。現地に視察に行かれますか。

もし、この場でなくても、会議が終わってから後日に御連絡いただきましたら、日程調整の上、現地視察の対応をさせていただきたいと思っております。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

(事務局) それでは、次に、配付資料の確認をさせていただきます。

本日の資料は、お手元の紙ファイルに綴らせていただいております。まず最初に、本日の委員会の日程を記した紙が1枚ございます。

次に、「資料1」から「資料13」と、参考資料がございまして、それぞれ該当の資料番号をインデックスで表示しております。

また、紙ファイルとは別に、「指定管理者選定委員会の開催日程(案)」というA4横長、1枚ものの日程表と「別紙参考資料」を別途お配りしております。資料は以上ですが、配付漏れはございませんでしょうか。

(「なし」の声)

(事務局) それでは、次に委員会への諮問内容に係る説明に移らせていただきます。

お手元の別紙参考資料の裏面をごらんいただきますよう、お願いいたします。

本委員会の諮問対象である枚方市立総合スポーツセンターの選定内容について記載しております。

資料の表左端の列より、選定方法などの区分、中央の列に本施設、枚方市立総合スポーツセンターにおける選定内容を、また右端の列には備考といたしまして、本市における指定管理者制度の運用における原則的な取り扱いを、それぞれ記しております。

上からまいります、まず、本施設の選定方法といたしましては、指定管理者を公募することとしております。

次に、指定管理期間につきましては、本市では指定管理期間を原則5年間としており、枚方市立総合スポーツセンターにつきましても5年間としております。

次に、指定管理料・利用料金制の別につきましては、指定管理料によるものとしておりましたが、今回の選定では、指定管理料・利用料金制の併用といたします。これは、指定期間中、本市から指定管理者に対し提案された指定管理料を毎年度支払うとともに、施設の利用料金を指定管理者自身の収入とすることができる利用料金制により、管理運営に要する経費の一部を賄うものでございます。

なお、利用料金制の導入により、本市の歳入等収納業務の効率化、また、指定管理者の経営努力、創意工夫が促進できるものと考えております。

以上が、本施設の選定に際しましての基本的な事項でございます。

なお、施設概要や募集要項、仕様書等の詳細につきましては、後ほど御説明させていただきます。

また、委員の皆様におかれましては、枚方市教育委員会の諮問に応じ、申請団体・事業者が提案してまいります事業計画書等の内容について、管理運営に当たっての費用、効果、管理能力等、総合的に各申請団体を比較検討し、委員会で採点いただくことにより、最も得点が高い団体を指定候補者として御答申いただくものでございます。

説明は以上となりますが、ここまでで何か御質問等はございますでしょうか。

(「なし」の声)

案件(1) 会長、副会長の選任について

(事務局) それでは、案件を御審議いただきたいと思います。

まず、案件(1)「会長、副会長の選任について」ですが、本委員会には、条例の規定により、委員の皆様方の互選により会長、副会長を各1名置くこととなっております。事務局といたしましては、本市の公の施設に係る指定管理者選定委員会の例にならい、適宜、法的、また、財務的な事項に御留意いただきながら、各委員の豊富な知識、御経験によりまして、活発な御議論をお願いしたいと考えておりまして、そうした観点から、会長を弁護士の相模太郎委員に、副会長を税理士の服部純子委員をお願いしてはどうかと考えておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

(事務局) ありがとうございます。

それでは、会長に相模太郎委員、副会長に服部純子委員を選任いただくことを御承認いただきました。恐れ入りますが、相模委員、服部委員は、会長、副会長の席へ移動をお願いいたします。

[会長、副会長席に移動]

(事務局) それでは、会長、副会長より、一言御挨拶をいただきたいと思います。

(会長) ただいま、本選定委員会の会長に選任いただきました相模でございます。

本委員会は、指定候補者の選定を適正に行うため、枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会として、必要な調査、審議及び答申をするために構成されたものでございます。

会議進行に当たりましては、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

以上、簡単ですが、御挨拶とさせていただきます。

(副会長) ただいま、本委員会の副会長に選任いただきました服部でございます。

相模会長を補佐し、会務の円滑な進行に努力いたしますので、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

(事務局) それでは、以降は相模会長に委員会の進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(会長) それでは、委員会を進めてまいります。まず、本委員会の日程について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、御説明いたします。

お手元の「指定管理者選定委員会の開催日程（案）」をごらんください。A4サイズ1枚ものの横長の資料で、机の上に置かせていただいているものでございます。公募により選定を行っていただく本委員会につきましては、十分な調査、審議を行っていただくため、4日間の日程で開催いただいております。

本日は、第1回目として、この後、**資料3**の施設の管理運営状況及び概要について、ご説明させていただきます。その後、**資料4**の募集要項（案）、**資料5**の仕様書（案）につきましてご説明させていただきます。これらにつきましては、委員の皆様から御意見をいただいた上で本市において最終決定してまいります。

続きまして、**資料6**選定基準（案）について御説明いたします。この選定基準は、募集要項や仕様書に基づき作成するもので、委員の皆様から申請団体を評価いただく際の基準となるものでございます。これにつきましても、本日、委員の皆様から御意見をいただいた上で確定いただければと考えております。また、本日の委員会で募集要項等を御確認いただき、本市においてその内容を確定いたしますと、8月13日月曜日からホームページ等で配布を行い、説明会、質疑応答などを経まして、9月3日月曜日から、応募書類の受け付けを行う予定としております。

また、第2回委員会では、申請団体から提出された事業計画書等の提案内容について、本市が求める要求事項を満たしているかを御確認いただくとともに、プレゼンテーション実施方法について御審議いただきたいと考えております。

続きまして、第3回委員会では申請団体によるプレゼンテーションを実施し、第4回委員会で採点結果を御報告いたしまして、委員の皆様からの合議の上、御答申をいただきたいと考えております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

案件（2）委員会の運営について

(会長) 次に、案件（2）「委員会の運営について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、御説明いたします。今後、本委員会を進めるに当たり、まず、会議の公開・非公開、次に、会議録の作成方法と公開・非公開、そして、会議資料の公開・非公開の3点について、御決定いただきたいと思います。

お手元にお配りしております**資料9**枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程（抜粋）をごらんください。

この規程は、本市における審議会の会議の公開等に関するルールについて定めたものでございます。第3条の網掛け部分ですが、本市では、審議会の会議は公開するものとしており

ます。ただし、その下に記載をしております第3条（1）から（3）のいずれかに該当する場合は、非公開とすることができる旨を規定しております。

また、第3条第2項では会議を非公開とするときは、この会議において御決定いただく旨を規定しております。

事務局としましては、これ以降、本委員会で御議論いただく内容については、この第3条の（2）、枚方市情報公開条例第5条に規定する非公開情報が含まれるものと考えております。具体的には、資料の裏面をごらんください。枚方市情報公開条例の抜粋を記載しておりますが、本委員会では、この第5条第6号に該当する情報を審議するものと考えており、会議を非公開とすることができるものと考えております。

恐れ入りますが、資料の表面にお戻りください。次に、会議録の作成についてでございますが、規程の第6条第4項にありますように、審議の経過がわかるように、発言内容を明確にして記録するものとされております。これは、委員の皆さんの発言内容について、全文筆記もしくは全文筆記に近い要約筆記とすることが求められているものでございます。ただし、発言者名につきましては個人名を記載せず、単に会長、副会長、A委員、B委員、C委員と表記させていただいてはどうかと考えております。

なお、事務局としましては、会議録については事務局で作成し、全委員に御確認いただいた上で、答申をいただいた後、公開する取り扱いとしていただいております。

最後に、委員会の提出資料についてでございますが、こちらにつきましては、ただいま御説明いたしました会議録と同様に、枚方市情報公開条例第5条の規定による非公開情報が含まれるものとして、答申をいただいた後に公開する取り扱いとしていただいております。ただ、資料の内、**資料2**の委員名簿につきましては、情報公開を進める今日状況から、本市では公表している現状がございますことから、事務局としましては、**資料2**に記載されている程度で、委員名と御職業を公表したいと考えております。

なお、公表した場合、応募者が委員に接触する問題が生じる可能性もありますが、接触した場合は、その応募者を失格とする要件を設定したいと考えております。

以上でございます。

（会長） ただいま事務局から委員会の公開などに関する説明がありましたが、委員の皆さんから御質問、御意見等がありましたらお願いします。

（意見等なし）

（会長） それでは、御意見、御質問もないようですので、お諮りします。

本件について、委員会の会議は非公開とし、会議録と委員会の提出資料等は本委員会の答申後に公開とすることとし、委員名簿については、氏名、職業について公表する、これで御異議ないでしょうか。

（「異議なし」の声）

（会長） ありがとうございます。異議なしと認めます。よって、本件につきましては、ただいま申し上げたとおりに決定いたします。

案件（3）①枚方市立総合スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について

（会長） 次に、案件（3）の「①枚方市立総合スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

（事務局） それでは、説明をさせていただきます。

資料3、枚方市立総合スポーツセンターの管理運営状況及び施設の概要について、ごらんいただけますでしょうか。

総合スポーツセンターは、市民のスポーツ意欲と余暇時間の増大に応じて生涯教育の観点から、体育スポーツ活動の充実を目指し、昭和58年に総合体育館を、平成2年には日本陸連公認の陸上競技場を建設、平成11年には藤阪テニスコートを設置し、平成27年に藤阪東町

中央公園テニスコートと春日テニスコートを整備し、総合的なスポーツセンターとして整備してまいりました。

また、平成 27 年に供用開始いたしました、藤阪東町中央公園テニスコートと春日テニスコートにつきましては、平成 28 年に指定管理者を特定で現指定管理者と定め、平成 29 年、平成 30 年の 2 年間の管理運営を行っております。今回は、そのテニスコートも含めて公募をするものとさせていただきます。そして、枚方市立総合スポーツセンターの施設管理及び運営に係る業務につきましては、平成 18 年 4 月から指定管理による運営を行っております。

では、**資料 3**の概要について、御説明させていただきます。

まず「1. 管理運営状況（1）施設の稼働状況」でございます。平成 27 年度から平成 29 年度の直近の 3 カ年の状況を表形式にまとめております。

総合体育館につきましては、メインアリーナの平成 29 年度実績でございますが、8 万 2,371 人の利用がございます。なお、会議室につきましては、平成 29 年度、2,960 人と利用が少ない状況でございます。

陸上競技場につきましては、団体利用と個人利用を合わせて 6 万 2,620 人でございます。

テニスコートにつきましては、藤阪が平成 29 年度で 3,722 人、藤阪東町中央公園は 1,369 人、春日は 9,040 人となっております。なお、春日につきましては平成 27 年 10 月に供用開始となったため、平成 27 年度の利用者数は少なくなっております。

続きまして、「（2）収支状況」について、ご説明いたします。

「①収入」でございますが、表の下に記載しておりますとおり、春日、藤阪東町中央公園テニスコートは、平成 29 年度から指定管理者制度を導入したため、指定管理料が増えており、合計額 8,553 万 6,333 円となっております。

2 ページ、「②支出」ですがこれも同様に、平成 29 年度、2 つのテニスコートが指定管理となったため、支出が合計 8,570 万 55 円となっております。

収支差額でございますが、毎年度赤字となっております。今回この赤字の部分につきましては、提案上限額に反映させていただいております。

次に、3 ページ、「2. 施設の概要」につきましては、記載のとおりでございます。

総合体育館は、地上 4 階、地下 1 階、鉄筋コンクリート造で、2 階にはバスケット、バレーボールコート 3 面が設置できますメインアリーナ、そして、移動観覧席が 500 席ございます。各種スポーツ大会に活用されており、3 階、4 階の観客席には、固定式で 1,000 席、身障者用 16 席の観客席がございます。

1 階には、第 1、第 2 武道場、卓球室、トレーニング室、会議室、更衣室、そして事務所がございます。

陸上競技場でございますが、鉄筋コンクリート造 2 階建て、第 3 種公認の陸上競技場でございます。観覧席は、メインスタンド 2,000 席、芝生席が 500 席でございます。なお、駐車場につきましては、第 1 駐車場が 125 台、第 2 駐車場が 158 台、臨時駐車場が 65 台の合計 348 台がございます。

続きまして、テニスコートになります。

藤阪テニスコート、藤阪東町中央公園テニスコート、春日テニスコートは、スポーツセンターから少し離れた場所でございますが、総合スポーツセンターの 1 施設として位置付けてございます。藤阪は、砂入り人工芝コート 2 面、簡易トイレ、倉庫、更衣室、駐車場が 23 台ございます。また藤阪東町中央公園テニスコートは、砂入り人工芝コート 2 面と簡易トイレ、駐車場が 8 台ございます。春日テニスコートにつきましては、砂入り人工芝コート 3 面とグリーンサンドコート 4 面、練習板 1 面、管理事務所、駐車場が 23 台ございます。

以上、**資料 3**の説明とさせていただきます。

（会長） ありがとうございます。ただいま説明のありました内容について、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。

(B委員) 資料3の1ページ目、それぞれ年度ごとに利用者の数が増えてきていますが、これは稼働率として余力のある数字なのか、それとも目一杯の数なのか。

(事務局) 総合体育館のメインアリーナにつきましては、平成29年度の利用は8万2,371人で稼働率は98.9%となっております。第1武道場が92.9%、第2武道場が91.8%で、非常に高い稼働率となっており、会議室が若干、第1会議室も少ない人数の会議室なため、30%弱、第2会議室でも68.6%となっております。メインアリーナ、武道場、トレーニング室、卓球室は、稼働率が90%以上と高い稼働率となっております。陸上競技場につきましては、平日の昼間の利用が見込めないというところもございますが、土日祝日は、全部埋まっている状態で、稼働率にして平均20%前後、テニスコートにつきましては、藤阪東町が稼働率として80%、藤阪が71.7%、春日が73.1%となっております。

(B委員) ありがとうございます。

(会長) 他に委員の皆様ございませんか。よろしいですかね。

(「なし」の声)

(会長) それでは、次に移ります。

案件(3) ②枚方市立総合スポーツセンター指定管理者募集要項、基本仕様書について

(会長) 案件(3)「②枚方市立総合スポーツセンター指定管理者募集要項、基本仕様書について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、資料4「枚方市立総合スポーツセンター指定管理者募集要項(案)」及び、資料5「枚方市立総合スポーツセンター管理運営業務基本仕様書(案)」に基づき、御説明いたします。

募集要項につきましては、指定管理者を指定する際の申請者の資格や提出を求める申請書類の内容などといったルールや手順を記載した書類となります。また、基本仕様書につきましては、本市が当該施設の管理運営において、指定管理者に求める業務内容・仕様を記載した書類となります。

先程ご説明しましたとおり、本日これらの内容について委員の皆様からの御意見等をいただき、市において内容を決定し、公募の手続きを進めてまいりたいと考えております。

それでは、内容の説明に入らせていただきます。

資料4をごらんいただけますでしょうか。

「1. 施設の概要」につきまして、2ページ記載のとおりでございます。今回の更新に伴いまして、一部駐車場の有料化を実施することから、新たに駐車場を対象施設として追加をしております。

なお、管理する敷地、建物の範囲、管理敷地図、各階平面図につきましては、資料5の末尾に掲載しておりますので、参考としていただきたいと思います。

「2. 業務の範囲及び内容」は、3ページから5ページにかけまして、定めております。

3ページ下の「(2) 施設の維持管理及び修繕に関する業務」として、新たに駐車場維持管理業務を追加をしております。

駐車場有料化につきましては、第1駐車場と第2駐車場、そして、春日テニスコート駐車場について、実施いたします。項目の種類に、※印のある業務については、第三者に全部もしくは一部を委託できない旨、定めてございます。

5ページをごらんいただけますでしょうか。「3. 管理の基準」でございます。

管理運営の基本的事項は、6ページに移っていただきますと「4. 指定の期間」で管理期間は現指定管理期間と同様5年としております。

「5. 提案上限額」につきましては、3億2,210万3,000円としております。この積算根拠につきまして御説明をさせていただきます。

ただいま駐車場につきまして御説明をさせていただきましたが、それに伴い、今回、利用料

金制度を導入いたしますので、指定管理者の収入ということになります。

お手元の資料 13 をごらんください。A 3 で縦様式の資料でございます。

今回、全ての施設につきまして、同一の考え方で積算をしておりますので、3 施設ともに並べさせていただいており、中央の枚方市立総合スポーツセンターをご説明させていただきます。

通常、指定管理料の上限額を決定するに当たり、必要となる事業経費が元となりますが、この上の 4 つ目の段からが事業費の構成内容でございます。1 番目は人件費、次に各委託業務を行うための委託料、次にこの事業費委託料と人件費の合計額、その次の 6,480 万 7,600 円が税抜き委託料と人件費の合計でございます。

諸経費の計がございます。これは消耗品費や光熱費、今まで指定管理者が使用してきた経費、かかっている経費の 3 年分の実績額を平均したものを、今回採用させていただいております。この額が 3,166 万 3,890 円となっており、6,480 万 7,600 円に合算しますと、事業費の合計は税抜き 9,647 万 1,490 円となります。

今回、新たに事業費に必要な間接経費といたしまして、一般管理費を計上させていただいております。この一般管理費が、事業費の 12% を計上させていただいております。

この事業費と、一般管理費の合計分が一番上部の 1 億 804 万 8,069 円、これが税抜き額になりまして、今回、平成 31 年 10 月分から、消費税は 10% を計上させていただいております。この 10% を計上したものを合計したものが、事業費の税込合計、1 億 1,885 万 2,876 円となります。

ただ、今回はこれら全てが指定管理料になるのではなく、下に収入見込みがございます。これは、今まで枚方市に入っておりました使用料金になりますが、今回は利用料金という形で指定管理者の収入となることが決まっており、概要で説明させていただきました 3 年間の使用料の収入額の平均を採用しております。その他、スポーツ事業は自主事業として、これまでどおり指定管理者が自主的に行っていた事業の平均値を採用しております。

先程も御説明させていただきました、駐車場有料化につきましては、予め民間事業者、駐車場事業者の複数者に、駐車場を有料化した場合の収入見込み額について、ヒアリング等行った結果を採用させていただいております。その駐車場の料金収入が、総合スポーツセンターの場合、1 年間で 885 万 6,000 円を想定しております。これらの収入見込みを税込合計額から引いた金額が、平成 32 年度から平成 35 年までにつきましては 6,463 万 6,876 円となりました。

平成 31 年度でございますが、年度の途中で 8% から 10% に変更するという予想がありますので、この分は、8%、10% を考慮した額といたしまして、6,355 万 6,395 円と計算しております。平成 32 年度から平成 35 年度の 4 年分と、平成 31 年度初年度分を合計いたしました 3 億 2,210 万 3,898 円、これが指定管理の今回の上限額ですが、お示しした要項には、1,000 円どめで表示させていただいておりますので、3 億 2,210 万 3,000 円、この額をもって、今回の総合スポーツセンターの上限額とさせていただきます。

恐れ入りますが、資料 4 「総合スポーツセンター指定管理者募集要項（案）」の 6 ページにお戻りいただけますでしょうか。

「6. 行政財産目的外使用許可の取扱い」につきましては、自動販売機及び電話ボックス、光アクセスシステムは、市が目的外使用許可をいたしまして、許可物件の光熱費は、指定管理者が一括で支払いした上で、その実費相当分を各々徴収することと記載をしております。

7 ページの「7. 指定管理業務従事者通勤用駐車スペースについて」では、敷地内に確保できないことを記載をしております。

「8. 備品等管理区別一覧表」につきましては、19 ページから 26 ページに記載の別表 1 「備付けの備品・物品等一覧表」のとおりであり、購入した備品等の帰属や任意調達した備品の取り扱いなどになります。

「9. リスク分担」につきましては、27 ページ記載の別表 2 「リスク分担表」をごらんくだ

さい。

先程の提案上限等の設定のところで御説明しましたとおり、修繕等に係る経費の内容で、30 万円以上で緊急性の高いものは別途協議とし、表の下、注意 1 に指定管理者が負担する修繕等に係る経費の年間額を記載しております。

また、このリスク分担表に含まれていない特段の事情が生じた場合は、別途協議とし、表の上に記載しております。

7 ページをごらんいただけますでしょうか。

「10. 提案に当たっての確認事項」につきましては、8 ページの表のとおり、1. から 6. までの要求事項に関し、確認事項を設定し、申請者の提案内容を確認するものでございます。

なお、申請者は「〔別紙〕事業計画 確認事項一覧」に提案内容を記載することとなっております。

続きまして、9 ページになります。

「11. 指定管理者に付与する権限」を、10 ページには「12. 経理に関する事項」として、利用料金や指定管理料の支払いのほか、①には、利用料金の設定におきましては、駐車料金も含め、条例等で定める金額を越えない範囲内で利用者の利用促進を図る観点から提案するよう求めています。

11 ページになりますが、⑧では、利用料金の徴収につきましては、引き続き、現金徴収に加え、本市システムを活用したクレジット収納に対応することとしております。

12 ページをごらんください。「13. 申請者の資格」では、充足する必要がある要件等を、「14. 指定管理者の義務」では、13 ページにかけて公平公正な施設利用や秘密保持など、遵守すべき内容や対応を記載しております。

14 ページ「15. 提出書類」では、本申請に当たって提出すべき書類を、16 ページでは「16. 複数の法人等が構成するグループ（JV）で応募申請する際の留意事項」について、記載しております。

「17. 募集要項・指定申請書・様式等の配布」では配布期間や配布場所などを、「18. 施設説明会及び質疑期間」では 17 ページにかけまして現地説明会日程や質疑期間などを、「19. 申請書受付」では申請書の受付期間等を記載しております。

18 ページになります。「20. 選定について」では選定の方法やプレゼンテーションの実施等を記載しており、「21. 指定について」では市議会へ指定議案を提出すること、「22. 指定管理者指定後の手続等」では協定書の締結等を記載しており、最後の「23. 事務引継ぎについて」では引き継ぎに関する事項を記載しております。

また、応募の際の参考となるよう、28 ページ以降に「別表 3 管理運営状況一覧表」を掲載しております。この表には管理運営体制を掲載しており、次期指定管理者には、総括責任者は原則として開館期間中は本施設に常駐するものとし、総括責任者、副責任者は正職員としており、職員は本施設の専任とするということを明記させていただいております。

8 時 45 分から 17 時 15 分の体制としては、職員計 6 名体制、17 時 15 分から 21 時 30 分まで開館時間が 21 時まで、21 時半までは職員 2 名体制とするよう定めさせていただいております。

29 ページの「別表 4」では、施設の稼働状況及び収支状況、収支差額、駐車場利用状況を添付しております。

次に、**資料 4**募集要項に添付しております**資料 4-1**〔別紙〕事業計画 確認事項一覧について補足説明させていただきます。この書類は、申請団体に求める提出書類の一つとして位置づけているもので、申請団体が提出する事業計画書の概要版的なものとなります。

左端より、それぞれ、本市が当該施設の管理運営において求める要求事項、確認事項を記載しており、申請団体は、その右隣の提案内容欄に、それぞれ事業計画書における記載内容を抜粋または要約する形で記載するものでございます。

なお、右の欄には、当該内容が事業計画書において掲載されているページ数を記載するようにしております。これら右側 2 列の記載内容は、申請団体自らが記載するもので、本市は一切、手を加えず申請団体の責任のもと、作成していただく位置づけとなります。

委員の皆さんに御審査いただく対象は、事業計画書そのものではございますが、事業計画書そのものが膨大な内容となるケースもございます。そうした意味で審査の御参考にしていただければと考えております。

以上でございます。

続きまして、**資料 5**「枚方市立総合スポーツセンター管理運営業務基本仕様書（案）」につきまして、御説明させていただきます。

1 から 3 ページに指定期間、「2. 業務の対象施設」及び「3. 管理運営業務の内容」を掲載しております。管理運営業務の内容は、「（1）施設使用等に関する業務」では 8 項目、3 ページにかけまして、「（2）施設の維持管理及び修繕に関する業務」として、新たに駐車場維持管理を加え 18 項目、「（3）その他必要な業務」として 6 項目となっております。

各業務の要求事業等の詳細につきましては、9 ページから 16 ページの業務要求事項を記載し、新たに駐車場管理業務と、その他業務としてトレーニング室の器具入れかえ及び管理運営業務を掲載し、今回、新たにトレーニング機器の入れかえ提案を行い、トレーニング室の利用について上限を求めています。

4 ページ以降につきましては、その 4 の細かな仕様について記載し、「4. 業務実施方針」から「15. その他」まで仕様を定めており、具体的な仕様書に基づき指定管理業務を実施いただくことになります。

9 ページをごらんください。「業務要求事項について」では指定管理者が行う業務についての要求事項でございます。

「（1）施設使用等に関する業務」に関する要求事項では、スポーツプログラムの提供業務、受付、案内業務となります。施設使用に係る登録、予約許可使用料、徴収等に関する業務はこちらに記載させていただいております。

次に、13 ページ「（2）施設の維持管理及び修繕に関する業務」の要求事項では、14 ページにかけて、利用者に快適な施設環境を提供するため、建築物及び建築物設備全般に係る効率的な保守管理を行うことを記載した建築施設保守管理業務をはじめ、消防設備保守点検業務、陸上競技場、テニスコートの管理運営業務、備品管理業務などを記載しております。

「（3）清掃及び運営管理業務」に係る要求事項では、日常清掃を必要に応じて定期清掃を行うなどを記載した清掃業務をはじめ、15 ページに衛生管理業務、廃棄物処理法業務などを記載しております。

「（4）保安警備業務」に係る要求事項では、巡回警備や夜間・閉所日の機械警備について記載しております。

「（5）ホームページ作成・維持管理等業務」に係る要求事項では、施設のホームページを作成し、市民に周知することを、「（6）使用者サービス提供事業（自主事業）」に係る要求事項では、施設の使用促進、利便性向上等を目的とした利用者サービスの提供事業等について記載しております。

「（7）その他必要な管理運営業務」に係る要求事項では、16 ページにかけて日報、月報の作成をはじめ、事業報告書の作成、モニタリングの実施等について記載しております。

また、より詳細な仕様内容につきましては、基本仕様書を補足するために 17 ページ以降に、「建築設備等保守管理・清掃業務基準表」を添付しております。

以上、**資料 5**「枚方市立総合スポーツセンター管理運営業務基本仕様書（案）」についての説明とさせていただきます。

（会長） では、ただいま説明のありました内容について、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。

(A委員) 募集要項 28 ページですが、管理運営状況で、現行が職員を5名体制以上、平成31年度が6名体制以上と人数が増えています、理由がありましたら教えてください。

(事務局) 5名体制以上としておりますが、現指定管理者に人員配置の確認をさせていただきましたら、総合体育館、陸上競技場、3つのテニスコートということを適正に管理していただくためには、もう一人増やして6名以上が適正に人員配置ができた上で、円滑な運営管理いただけると判断し、6名体制とさせていただきました。

(A委員) わかりました。ありがとうございます。

(会長) 他に何かございませんか。

(C委員) 管理体制で提出していただくのに、ローテーション、例えば8ページのところにも、施設の管理に関する事項の中に、「19.適正な人員配置でローテーション及び業務分など計画内容が提案されているか」で、関連のところが幾つかあると思いますが、他の自治体でこのローテーションが結構見にくい。正職員が何人、副正職員が何人、人数も増やしておられるが本当にその時間に正職員は一人いるのかが結構わかりにくい市が多い。

全部読み込めていませんが、資料が比較的わかりにくい、結局、提出し直してくださいというケースがありますが、その辺はどのような想定をされていますか。

(事務局) 現時点で、そこまで細かく定めておりません。一定、ローテーションがわかるよう資料作成をさせていただいてもいいかとは思いますが、検討させていただいてもよろしいでしょうか。

(C委員) 恐らく、**資料4**の8ページと28ページで正職員と副正職員のことを細かく記載されていますが、結構シフト、例えば1週間のシフトで、勤務時間が何時から何時までと、早出、遅出があり、突発的な不在は仕方ないですが、ある程度は専任不在がわかるようにしておかないと、不在の時間帯が頻繁に起きるようでは困ります。

何か、シミュレーションで、1週間の時間のシフトで、こんな想定をしている、その間専任がここにいるということが、把握できる資料を求めた方がいいと思います。

それを示すのが8ページですか。確認したいのは、このローテーションの提案を求められているのでしょうか。

(事務局) はい。適正な人員配置のローテーションでございます。

(C委員) 大体、もう一回、事務局が確認し直さないといけないパターンになる可能性が高いため、説明時に専任が必ず配置されているかがわかる表を提示してくださいと補足されるか、記載された方がいいと思います。

(事務局) わかりました。委員から御指摘いただいた内容について検討いたします。

(会長) わかりました。他に何かございませんか。

(B委員) 募集要項で、直接この平成31年度からは関係ない、もしくはできないと思いますが、例えば、指定管理者の方から収益を上げる、利用率を上げるといった場合、今現在、9時から21時という開館時間になっており、これを9時から22時に変更すると考えたとき、次の年度に条例を変える必要がありますか。

(事務局) 条例では、開館時間等について指定管理者が提案できるようになっておりますので、現在も陸上競技場では暑いため、早朝の7時から開館し利用している、あるいは夜間使用を認めているなど、一応対応できるようになっております。また、月曜日の休館日には一般の利用がないこともあり、月曜日を指定管理者の提案として、休館日を返上し、大会に当てる等期間限定で行っていただいております。

(A委員) 募集要項では、教育委員会の承認を得て割と自由に定めることができるように記載がありますね。

(事務局) はい。募集要項に基づき提案いただければ。

(A委員) B委員が質問している、稼働率を上げるための時間帯で提案があれば得点を高くする等、そういうことですね。

(事務局) はい。

(B委員) もし提案があれば、可能ということなんですか。

(事務局) はい。そうです。

(B委員) ありがとうございます。

(事務局) 通年では、まだ条例ができておりませんので、完全に営業時間を広げることはできませんが、提案事業をしたいときだけ認めるという形の時間変更は可能ということです。

(会長) わかりました。

(事務局) そういったことを提案いただければと。

(会長) 他にございませんか。

(副会長) 算定根拠の大きい部分を拝見しましたが、電卓で計算してみたところ、人件費のところに単純に消費税を 10%掛けており、多分人件費の中には給料と言われるものと、派遣だと消費税が絡んでくると思います。348 万円程。もし、これが純粋な人件費プラス法定福利費だと消費税を掛けてられるので、若干差異が出てくると思ったところです。

(事務局) 今回は、民間事業者何社かに人件費についての聞き取りを行い、それを参考とし算定しております。価格については、消費税抜きを採用させていただいておりますので、二重計上にはなっておりません。

(副会長) そうなのですね。わかりました。あと、トレーニングマシーンが古くなっており、全部指定管理者が購入し指定管理者の資産として持たれるということでしょうか。

(事務局) 一応、考え方は今回の提案によって、機械を持ち込んでいただくという考え方です。それで持ち込んだ価格をもって、市が 5 年間、リースではないですがその機械を使って使用する価格を見込んでおります。

例えば、5 年間で指定管理者が変更となった場合、指定管理者の変更ごとに機械を替えるには余りにも勿体無いため、指定管理期間終了時の取り扱いについては教育委員会との協議事項とすると仕様書に記載しております。

施設自体は 35 年経過しており、かなり老朽化が進んでおりますので、このやり方をもって、各業者が企業努力で購入する価格より安く機械を導入いただき、その指定管理者がその機械で事業展開されて収入を上げられる。次の 5 年継続いただければいいが、万が一、指定管理者が変更となった場合、その機械を基本的には持ち帰りいただくことになりますが、5 年で投じたその機械を持ち帰るのは余りにも勿体無いため、指定管理期間終了時の取り扱いについては教育委員会との協議事項とすると仕様書に記載しておりますので、その機械を継続して使うことで、5 年、10 年、15 年は活用できるのではないかと考えております。

(副会長) では、買い取られるような形ですか。

(事務局) 最終的には市の設備にするか持ち帰るかは協議で決定できるということになっております。5 年より 3 回目、4 回目ぐらいに指定管理を移行したとき、また検討させていただきたいという考えで、今回は入れております。

(副会長) では、275 万円でその機械が全部買える程。

(事務局) 機械の使用料として 275 万円を、5 年間で払っていく予定にしております。

(副会長) そうですね。

(事務局) 合計で、先ほど説明しました、275 万円の 5 倍程度の価格を処分、入れ替え全て含めた見積価格を採用しております。

(副会長) わかりました。

(会長) 他にございませんか。

(A委員) 募集要項 27 ページの修繕費に係る経費で、30 万円以上は市の負担ですが、未満だと、指定管理者に直してもらおう。その 30 万円という根拠を教えてください。

(事務局) 元々、修繕料は市から支払い、施設の整備をしてくださいという予算を決めており、現行支払いしている総合スポーツセンターの 270 万円と、今回一緒にします春日テニス

コート 40 万円の合計が 310 万円と据え置き価格で提示しております。基本的に 30 万円という市で取り決めております小規模修繕という項目がございまして、原課で修繕業者を決めて発注し、修理ができるという目安が 30 万円でございます。30 万円以上になりますと、通常の発注となり請負工事等の手続をとらないと、できないという流れを踏まえまして、30 万円以上になりますと、指定管理者にも負担が大きくなることから、別で市で発注して工事する場合の負担の部分を目安として、これまで 30 万円としてきたところでございます。

(A 委員) ありがとうございます。

(会長) ほかにございませんか。

(C 委員) 細かい点で恐縮ですが、市で方向性が決まっていれば、教えていただきたいのですが、募集要項の 4 ページ「(4) 特記事項の、ア) 総合体育館 ②災害時に災害対策本部が設置された場合」についてですが、当然、指定されているので、最優先で使用させることと記載があり、指定管理者は避難所として長期にわたる場合、どういう役割を担うのでしょうか。

(事務局) 今回現実に地震、大雨の際、避難所として開設しました。基本的には避難所開設した場合は、市職員 2 名が避難所へ派遣されることになっております。

(C 委員) 本施設は何人が待機となりますか。

(事務局) 複数人です。基本的には災害時に、指定管理者が直接被災者に何かしていただく等、求めてはおりませんが、開館中の通常の管理運営はしていただいております、休館日に避難所となるときもございますので、その場合は、市職員で開閉対応をさせていただいております。

(C 委員) 実際、熊本地震の際には指定管理者が何もしない訳にいかない状況で、現実的に市の方が二、三人で対応できるレベルではなかったため、市の方と一緒に対応していました。

実際に利用されている方と一番近いところにいるのが指定管理者で、避難されるのは地元の方。それで市が対応しますという、何かここがすごく形式的で、実際、被災地へ行ったときも、ほとんど指定管理者が全面的にバックアップされている状況でした。

明記できるかどうかかわからないですが、現実と少し離れているという印象があって、指定管理者の本来業務ではないが、どの様に対応してもらえるか、実際のところ人が必要です。

お願いしてもいいのではと思いますが、本来業務ではないので、何か補助的な契約の仕方や善意に任せる等。その期間は基本、来なくていいという話となるか、どのように想定されていますか。熊本のときも結局困ったので、ボランティアが対応していました。

(事務局) 今回の場合は、通常運営ができたものですから、避難者はいましたが他の施設は通常運営しているというパターンでした。

(C 委員) そのパターンではないパターンのときです。

(事務局) それ以上の規模のときですね。

(C 委員) もう少し想定されておいた方がいいのではないかなという、現地で指定管理者側が、そういった声を挙げておられた。規定上はなくルールもないが、現実問題としては市職員の方より、全力で勤務されておられる。当然、保管場所もどこにあるかよくわかっており、利用者の顔も把握しています。しかし市職員の方が対応に来られても、施設内のことは指定管理者の方がよくわかっておられる。あと、東日本大震災のとき、結局、運営体制もそうですが、備蓄がどこにあるかわかっておられなくて、管理職の方も来られない。正職員の方はおられたが、その方も毛布がどこにあるか、細かいことをしっかり聞いておらず、結局一晩泊まったが用意はできなかった。大きい災害がその後続いており、基本的にはなくなってきているとは思いますが、この特記事項の記載だけでは連携がうまくとれるのか、現実的には災害で貸館業務ができなくなったとき、指定管理者は何もお手伝いできませんと言った場合、契約上しなくていいことになりますよね。

(事務局) 極論で言いましたら。

(C委員)　そうですね。

(事務局)　業務的には、指定管理の業務になりますので。

(C委員)　何かその辺が、現場や地域住民の方との関係からすると、そんな訳にもいかないのでは、どうなのか。盛り込む盛り込まないかというのは、すぐには判断できないと思いますので、市の方向性としては、そういった状況になった際にどういう体制をとるのかを、今回の要項に盛り込まなくても構わないので、現場としては考えておいておられた方がいいかと。何かそのときに協力を仰ぐようなことが記載できるのであれば、いいのかも知れません。

(事務局)　わかりました。

(会長)　ほかにございませんか。よろしいですかね。

では、一番最初のC委員から指摘があったところについては、事務局で書き加える方向と伺いましたが、よろしいですか。

(事務局)　人員配置のローテーションですね。

(会長)　そうです。よろしいですね。

では、本件につきましては、ただいま協議いただいた方向で修正するという方向で進めていただきたいと思います。ただ、本日の会議では、修正内容を確定するというところまで至らないと思いますので、本件の取り扱いにつきましては、会長に御一任ということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

(会長)　ありがとうございます。

それでは、本件につきましては会長に御一任いただき、事務局と調整の上、委員の皆様にご報告いたしますので、よろしくお願いいたします。

では、次の議題にまいります。

案件（３）③枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定基準について

(会長)　次の案件（３）「③枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定基準」についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事務局)　それでは、選定基準について、御説明いたします。

資料６「枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定基準（案）」をごらんください。

この選定基準は、募集要項、仕様書に基づき作成するもので、委員の皆様にご申請団体を採点いただく際の基準となるものでございます。

「１．指定管理者選定基準の位置付け及び選定の基本的な考え方」といたしまして、申請団体の提案する事業計画書の妥当性、実現性、確実性を総合的に評価する旨を記載しております。

次に、「２．選定委員会の審議体制」、「３．審議・採点の方法」について、それぞれ記載のとおり、本委員会において申請団体の申請書、事業計画書等を審議し、採点いただく旨を記載しております。

次に、「４．選定結果の公表」については、各申請団体に通知するほか、選定の概況等をホームページに公表する旨を記載しております。

次に、裏面２ページをごらんください。

「Ⅱ選定委員会における審議の内容」について、御説明します。「１．内容審査」でございますが、資料の４ページ以降の事業計画に関する内容審査の表、要求事項を単位として、２ページに記載しておりますとおり、各委員にＡからＥまでの５段階で御評価いただきます。

仮に、全ての要求事項でＡ評価、満点をつけられた場合、委員１人当たりで１２０点満点となりまして、委員５名で合計６００点満点となるものでございます。

次に、「Ⅲ指定管理料について」では、資料２ページに記載しております計算式によって得点化を行い、申請団体から提示された指定管理料５年間分の合計額のうち最も低い額を提示

したものを満点の 400 点とし、2 番目に低い額との差を 400 点から差し引きし点数化するものとしております。

次に、3 ページ、「Ⅳ総合評価」についてでございますが、指定候補者の選定につきましては、事業計画の内容審査（600 点満点）と、指定管理料（400 点満点）をそれぞれ得点化したものを合算し、1,000 点満点とする総合評価方式で行っていただいております。

恐れ入りますが、審査、採点方法に係る考え方等の詳細につきましては、**参考資料「資料 6 指定管理者選定基準に係る補足説明資料」**により御説明をさせていただきたいと思います。**参考資料**をごらんいただけますでしょうか。

一部、先程の説明と重複いたしますが、まず、指定候補者の選定に当たり、申請団体の提出する事業計画書の内容審査による得点 600 点満点と、申請団体から提示されました指定管理料の得点化による 400 点満点の合計 1,000 点満点とする総合評価方式でございます。指定管理料につきましては、最も価格の低い額を提案してきた申請団体を 400 点とし、その他の申請団体の得点化は、資料記載の計算式により算出するものでございます。

次に、内容審査の 600 点満点につきましては、委員 1 人当たりの持ち点である 120 点が委員 5 人分で合計 600 点となるものでございます。

この採点につきましては、資料 1 ページ目の下段に記載しておりますとおり「選定基準」（抜粋）の「①経営方針」や「②指定管理者の指定を申請した理由」といった要求事項を単位として、A から E の 5 段階評価を行っていただくものとなっております。資料の裏面 2 ページをごらんください。採点に係る具体的な手順を記載しております。

行程①といたしまして、まず、申請団体から提出された事業計画書の記載内容が、本市が求める「確認事項」を満たしているかどうかを御確認いただきます。資料に記載しております図は、申請団体から提出されてまいります書類の一つである「事業計画確認事項一覧」でございます。この資料を目当てに、本市の求める「確認事項」に対する提案がなされているのか、その概要とともに、事業計画書本体における掲載ページの記載内容を御確認いただきます。

恐れ入りますが、資料の 3 ページをごらんください。

行程②といたしまして、事業計画書への記載内容が本市が求める「確認事項」を満たしているかどうかについて、御判断いただきます。

なお、事業計画書の記載内容だけで、「確認事項」を満たしているかどうかの判断が行いがたい場合や、疑問点がある場合等は、申請団体によるプレゼンテーションの場で、質疑等を行っていただき、御確認、御判断いただくものとなります。

その上で、まず、「パターン①確認事項を満たしている場合」と記載しておりますが、確認事項を満たしていると御判断された場合でございます。

本市が求める基礎的事項である確認事項を満たしている場合は、まず、基礎点の C 評価であることが確定します。続いて、「加点事項」に該当するかどうかの御確認、御判断をいただくこととなります。

「加点事項」とは、申請団体の提出する事業計画書において、「確認事項」を上回る提案がなされている場合に加点するための目安となる事項でございます。その内容につきましては、資料下段の図、「選定基準（抜粋）」におきまして、丸い四角で囲んでおります列に記載しております。

申請団体の事業計画書において、この加点事項の内容を全て満たす提案が行われている場合例えば、①経営方針において、1 から 3 の加点事項が全て満たされている場合は A 評価、一部が満たされている場合は B 評価となるものでございます。

資料の 4 ページ目をお開きください。

次に、「パターン②「確認事項」を満たしていない場合」の取り扱いでございます。

「確認事項」を満たしていない場合は、C 評価とはならず、A 評価や B 評価にもなりま

せん。つきましては、減点に係る評価である、D評価、E評価の御判断をいただくものとなります。

それぞれ、D評価は、「確認事項」についての記載があるものの、内容に不明確な点がある場合、また、E評価は、「確認事項」についての記載がない、または、確認事項が求める内容を全く理解していない記載が1項目でもある場合としております。

ただし、例えば、申請団体のプレゼンテーションで、内容が不明確な部分が明確になった場合など、D評価と思われていたものをC評価に変えるなどの御判断をいただくことも想定されるものとなります。

次に、資料一番下、**行程③**といたしまして、最終的な評価を御確定いただきましたら、事務局において、委員の皆様の採点結果と指定管理料の提案額を得点化し、委員の皆様に提示させていただきます。以上が、審査、採点に係る大まかな流れとなります。

なお、次のページ以降には、内容審査の採点と得点化に係るイメージを記載しております。委員の皆様には、AからEで御評価いただきますが、その得点化については、事務局にて行うこととしております。

次に、**資料6**にお戻りいただけますでしょうか。

4ページから7ページにかけての「事業計画に関する内容審査」をごらんください。

事業計画に関する内容審査でございますが、配点のウエイトを記載させていただいております。

まず「1. 申請団体の経営方針等に関する事項」が10%の12点、「2. 施設の経営方針に関する事項」が55%で66点、そして、6ページ「3. 施設の管理に関する事項」が20%で24点、「4. 情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項」が5%で6点、「5. 緊急時における対策に関する事項」が5%で6点、最後に、「6. その他」として5%で6点の配分となっております。得点は120点が満点となります。加点事項につきましては、それぞれの要求事項、確認事項において、特に、具体的、魅力的、独創的な提案がある場合に加点とさせていただきます。

例えば、評価点の高い「2. 施設の経営方針に関する事項」につきまして、確認事項の「9. 施設の利用向上に関する計画が具体的に提案されている（利用料金や駐車場料金の設定を含む）」と駐車場料金の設定を含めさせていただいております。

以上で、**資料6**の指定管理者選定基準（案）の説明とさせていただきます。

（会長） ただいま説明のありました選定基準の内容について、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。

（C委員） **資料6**の4ページの「1. 申請団体の経営方針等に関する事項」で、配分が小さいので、影響はないかもしれませんが、審査の点数のことではありませんが、求めている資料にも枚方市のスポーツ推進の方向性等进行確認されていないという印象がありました。

②のところで、「4. 市民サービスの向上、行政コストの縮減等」と記載がされていますが、「2. 施設の経営方針に関する事項」でも「他の自治体、民間施設の現状」ということで、枚方市の現状を理解しているかが盛り込まれていない。枚方市のことを理解し、踏まえた提案ができているかをもう少し見て、配点に入れたほうがいいと思います。

大枠の点数、加点の仕方など理解できましたが、内容のところでは枚方市の独自性、特性をしっかり把握した提案を求めるような要項となっているかをもう一度確認いただいて、枚方市のスポーツ推進について理解するかを、入れられてはどうかと思います。

（事務局） その点につきまして、「2. 施設の経営方針に関する事項」①の7. になります。確認事項に、「施設の設置目的等を踏まえた現状認識並びに今後の方向性が明確に提案されている」こちらの方に記載させていただいております。

（C委員） 多分、書きぶりだと思いますが、枚方市のことを理解しているのかどうか、読み取りが浅いかと。もう少し他の自治体よりも枚方市の主張を。

(事務局) 他市ではなく、枚方市の現状を踏まえてということですね。

(C委員) 結果的に他市と比較されるのはいいのですが、まずは枚方市のことを理解してもらわないといけないので。

(A委員) スポーツ実施率等ですね。

(C委員) はい。

(A委員) 1週間に何回以上など。

(C委員) はい。先程の要項が結構薄く、提案として求めておられないという印象があり、配点も、枚方市のことを調べてもらい、枚方市ならではの提案を評価するといった見せ方がいいのでは。

(事務局) この部分は、もう一度検討させていただきます。

(会長) わかりました。他に何かございませんか。

(C委員) 最終的に私たちが審査をするとき、例えば4ページ「1. 申請団体の経営方針等に関する事項③経営の継続性・安定性」で、税理士の副会長からアドバイスをいただき、「大枠安定しています」とお示しし、評価、得点が変わるようなところではないと思います。

情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項なども、読み取りが浅くて点が低くならないよう、機械的に得点が入るような項目は事務局で機械的に点を入れていただき、事務局案をお示しいただいたものを委員が評価するなどという方法もあるのでは。

(事務局) 1から10まで全部お答えするのではないと。

(C委員) 余り得点差があると、この組織自体の信頼性を問われるような。全部評価してもいいのですが、その辺は御検討いただけるとありがたいと思います。

(事務局) 評価の部分につきましては、最終的に委員会で合議のもと、指定管理者を決定する流れになりますので、市としては、それぞれの委員の皆さんの専門的な見地で採点いただく中で、意見交換等をしていただき、意識合わせを最終いただいた上で、点数化という流れにさせていただきたいと思います。委員会としての合議の中で点数化を図っていき、指定管理者を決めていくという形の考えでございます。

(C委員) 勿論それが現実ですが、縮減率と一緒に機械的に見る方がいいものもあるのではないかという程度です。

(事務局) 事前に確認を。

(C委員) はい。

例えば、ローテーション表で1週間の細かいものを見ますが、事務局で確認して合致していないことを、勿論委員も確認することが大事ですが、そういった機械的なところは事務局で確認いただいていいのではないかと。ダブルチェックではないですが、そもそも基準を満たしていないといったとき、委員の私たちが見落とし、高得点を付けてしまった場合、後から合議で決定というのも、もちろん一つの案ではあると思いますが。機械的に事務局案として、点数案を示していただいて事務局より質問してもらい、そういった方法もあるという提案です。

(事務局) わかりました。

(会長) 他にございませんか。C委員から、最初に御指摘のあった点については、また修正されるということでしょうか。

(事務局) はい。

(会長) わかりました。では先程と同様に、ここで確定することはできませんので、本件の取り扱いについては、会長に御一任ということでしょうか。

(「異議なし」の声)

(会長) 御一任いただいて、事務局と調整の上、委員の皆様にご報告することによってよろしくお願いいたします。

それでは、こちらは以上ですか。

(事務局) はい。

(会長) 以上で、本日の日程は全て終了しました。

よって、枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を閉会いたします。
ありがとうございました。

【枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会】

(会長) それでは引き続きまして、第1回枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会を開会します。先程と重複する案件について、一部省略させていただきます。

(会長) レジュメの案件(3)「①枚方市立市民体育館管理運営状況及び施設の概要について」を審議したいと思います。よろしくお願いします。

まず、事務局から配付資料の確認をお願いします。

(事務局) それでは、配付資料の確認ですが、資料1から資料13、同じでございます。

そして、参考資料といたしまして、インデックスしています資料を御用意させていただいております。共通資料について、紙ファイルとは別に日程等を配布させていただいておりますが、ございますでしょうか。

できましたら、重複する資料は省略させていただきたいと思いますが、よろしいですか。

(会長) はい。

(事務局) 以上、資料の確認でございました。

それでは、委員会への諮問内容に係る説明でございますが、総合スポーツセンターと同様、指定管理期間は、総合スポーツセンターと同様に、市民体育館についても5年間で指定管理料・利用料金制を併用としております。利用料金制の説明は省略させていただきます。

以上が、本施設の選定について基本的な事項でございます。

(会長) ありがとうございます。

案件(3)①枚方市立市民体育館管理運営状況及び施設の概要について

(会長) 次に、案件(3)「①枚方市立市民体育館管理運営状況及び施設の概要について」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

(事務局) 資料3「枚方市立市民体育館管理運営状況及び施設の概要について」をごらんいただけますでしょうか。

市民体育館は、平成10年3月1日に供用開始をいたしまして、施設は体育館のみでございます。平成18年度から指定管理者による管理運営を行っている施設でございます。

概要についてでございますが、まず、「1. 管理運営状況」でございますが、平成27年度から平成29年度の直近3カ年を示させていただいております。

利用状況は、市民体育館ドームアリーナは、平成29年度、3万9,732人、フィットネスルームは2万8,111人の利用がございました。スカイアリーナにつきましては、種目が限られていることもあり、平成29年度で弓道とアーチェリー合わせまして、7,725人という状況でございます。

続きまして、「(2) 収支状況」についてでございますが、「①収入」では平成29年度実績は、合計4,665万9,842円となっております。

2ページの「②支出」は、合計4,472万4,552円で、「③収支差額」が、193万4,790円となっております。

次に、3ページ「2. 施設の概要」でございます。

まず、「(1) 名称」ですが、枚方市立市民体育館(渚市民体育館)、これは、枚方市立市民体育館は条例の表記でございます。名称は、渚市民体育館となっていることから、括弧

づけとさせていただいております。

この体育館でございますが、1階はドームアリーナをはじめ、各種トレーニング機器を備えたアスレチックルームとシャワールーム、更衣室など設置しております。2階は、各種武道やダンス等に利用できるフィットネスルームや会議室、3階には、弓道やアーチェリーに使えるスカイアリーナがございます。市民の毎日の健康づくりなどに御利用いただいております。

他に駐車場 97 台がございます。

以上、**資料 3**の説明とさせていただきます。

(会長) ただいま説明のありました内容について、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。

(B 委員) これは、先程と同じ質問ですが、大体 90% 台の稼働率ですか。

(事務局) ドームアリーナが 98.3% になります。平成 29 年度実績にしますと、フィットネスルームが 89.9%、スカイアリーナは 80% 前後になります。アスレチックルームは 99% ぐらいになります。ここも結構皆さん御利用いただいているという状況でございます。

(B 委員) ありがとうございます。

(会長) 他に何かございませんか。

(「なし」の声)

(会長) それでは、次に移ります。

案件(3)②枚方市立市民体育館指定管理者募集要項、基本仕様書について

(会長) それでは、案件(3)「②枚方市立市民体育館指定管理者募集要項、基本仕様書について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、**資料 4**「枚方市立市民体育館指定管理者募集要項(案)」及び**資料 5**「枚方市立市民体育館管理運営業務基本仕様書(案)」に基づき、御説明をさせていただきます。

まず、施設の概要でございます。

2 ページに記載のとおりでございますが、総合スポーツセンターと同様、今回の更新に伴いまして、一部駐車場の有料化を実施することから、新たに駐車場対象施設を追加しております。こちらにつきましては、「2. 業務の範囲及び内容(2)施設の維持管理及び修繕に関する業務」⑮に追加しております。

次に、「2. 業務の範囲及び内容」につきましては、2 から 4 ページにかけて定めております。「3. 管理の基準」は管理運営の基本的事項、4 ページ「4. 指定の期間」は、同様に 5 年としております。「5. 提案上限額」については、2 億 603 万 1,000 円としております。

積算根拠につきまして、先程御説明させていただきました**参考資料 13**をごらんください。

今回、枚方市立市民体育館の計算部分につきまして、一番右端の金額となっております。先程説明いたしました、体育館のみの施設ということでございますので、複合施設に比べ、人件費が少し下がっており、人件費は 2,100 万円、委託費は 1,315 万 15 円、この合計が 3,415 万 15 円、⑨諸経費計で 3 年分の平均を算出しており、1,827 万 9,221 円を足しました事業費合計 5,242 万 9,236 円に、事業費、一般管理費 12%を計上させていただきました税抜きの合計価格 5,872 万 745 円に消費税 10%を計上いたしました 6,459 万 2,818 円が必要経費の合計額でございます。

これに対しまして、収入見込みの上から、1,439 万円以下スポーツ事業費、駐車場料金、これも収入の想定額を 1 年間として想定した額を引き下げた額の消費税 10%に相当し、平成 32 年から平成 35 年までの指定管理料上限額が 4,132 万 3,818 円となっております。

そして、平成 31 年度、単年度分は先程申しました消費税の 10%を半年分考慮いたしまして 4,073 万 6,611 円、これが単年度分となり、先程の平成 32 年度から平成 35 年度分の 4 年分と単年度分の平成 31 年度の分の合計 5 年分を合算いたしました 2 億 603 万 1,884 円、この合計額を 1,000 円どめにしたものが合計額でございます。

この施設につきましては他の施設と比べまして、使用料収入がかなり低いため、指定管理料は、この額になっております。

続きまして、4ページ「6. 行政財産目的外使用許可の取扱い」につきましては、5ページの自動販売機に許可を与えております。その他、総合スポーツセンターと同様となっております。

21ページ「別表3 管理運営状況一覧表」をごらんいただけますでしょうか。

こちらは、管理運営体制を記載させていただいており、総括責任者は、原則として開館時間中は本施設に常駐するものとする。そこは同じでございます。8時45分から17時15分、昼間の人員体制でございますが、総括責任者、副責任者、正職員の3名体制以上としております。これは、現在と変わりございません。そして、17時15分、夜間の体制につきましても、2名体制ということで、変わりはありません。

資料4-1につきましては、先程御説明をさせていただいておりますので、省略させていただきたいと思います。

資料5「枚方市立市民体育館管理運営業務基本仕様書（案）」では、指定期間は5年、対象施設は渚市民体育館、その他は、先程と同様でございます。

駐車場管理運営業務を新たに入れておりますことも、同様でございます。

以上です。

（会長） ただいま説明のありました内容につきまして、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。よろしいですか。

（意見等なし）

（会長） それでは、御質問、御意見もないようですので、本件につきましては、ただいま説明のありました内容のとおりで了承いたします。

（会長） それでは、次にまいります。

案件（3）③枚方市立市民体育館指定管理者選定基準について

（会長） 案件（3）「③枚方市立市民体育館指定管理者選定基準について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

（事務局） それでは、**資料6**の選定基準（案）を御説明させていただきます。

これにつきましても、先程の総合スポーツセンターと同様に作成をさせていただいており、4ページの事業計画に関する内容、審査につきましても、総合スポーツセンターと同様でございます。先程、C委員より御指摘いただきました件につきましては、同様に検討させていただきたいと考えております。

以上でございます。

（会長） ただいま事務局から説明がありましたが、委員の皆さん、いかがでしょうか。

（意見等なし）

（会長） では、先程御指摘のあった点についても、先程と同様に、会長に御一任していただいて、事務局と協議の上、調整し報告するということにさせていただきます。

これで、本日の日程は終了いたしました。

よって、枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会を閉会します。

御協力をいただきまして、どうもありがとうございました。

【枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会】

(会長) それでは、引き続きまして、第1回枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を開会します。

(会長) 先程と重複する案件について一部省略し、レジュメの案件(3)「①枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について」から、議題といたします。

まず、事務局から、配付資料の確認をお願いします。

(事務局) 配付資料は、お渡しをしております資料1から資料13、また、参考資料といったしまして、インデックスで番号をつけさせていただいておりますが、漏れはございませんでしょうか。

こちらの伊加賀スポーツセンターにおきましても、指定管理期間は原則5年といたしまして、同じように、指定管理料・利用料金制併用といたします。

利用料金制の説明は、省略させていただきます。よろしいでしょうか。

(会長) 以上ですか。

(事務局) はい。

(会長) ありがとうございます。

案件(3) ①枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について

(会長) 次に、案件(3)「①枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料3「枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営状況及び施設の概要について」をごらんいただけますでしょうか。

管理運営状況でございますが、伊加賀スポーツセンターは、生涯スポーツの活動の機会を提供することにより、市民の健康の増進と体力の向上を資するために、平成23年4月に開所いたしました。当初、テニスコート5面と運動広場1面で構成されていましたが、平成24年度に既存の体育館を改修し、全テニスコートに夜間照明設備を整備、平成24年の4月から供用を開始しております。

平成26年から指定管理による管理運営をしております。

では、施設の概要について説明をさせていただきます。

まず、「1. 管理運営状況」でございますが、平成27年から平成29年の直近3カ年の状況でございます。

体育館につきましては、平成29年度の利用者数ですが、大体育室は5万1,065人、これは利用率95.7%になっております。体育室1は2万361人、これは94.9%になっております。体育室2、柔道場でございますが、2万6,756人、これは70.8%、柔道場というところで、利用率のほう下がっております。それから、多目的室につきましては1万7,686人で94.6%でございます。トレーニングルームは1万224人で97.9%、テニスコートは1万172人で83.5%、運動広場は1,227人で67.6%となっております。運動広場は、平日の昼間、利用に空きがあり、利用率が低い。ただし、土日につきましては、結構利用いただいているという状況でございます。

「(2) 収支状況」につきまして、「①収入」でございますが、平成29年度実績の合計が5,771万5,702円でございます。

2ページ「②支出」の合計が5,150万5,991円となっております。「③収支差額」が、620万9,711円となっております。

次に、3ページ「2. 施設の概要」でございます。

伊加賀スポーツセンターは、府立高校の跡地を活用いたしまして、地上3階、鉄筋コンクリート造の体育館がございます。体育館の2階には、バスケットボールコート2面の広さの

大体育室、1階は、体育室1と2、多目的室、トレーニングルーム等がございます。

他の施設としまして、9,900 平米の運動広場、砂入り人工芝のテニスコート5面がございます。また、駐車場といたしまして、149 台駐車場がございます。

以上、**資料3**の説明をさせていただきます。

(会長) ありがとうございます。

ただいま説明のありました内容について、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。よろしいですか。

(「なし」の声)

(会長) それでは、次に移ります。

案件(3) ②枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者募集要項、基本仕様書について

(会長) 案件(3)「②枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者募集要項、基本仕様書について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

(事務局) では、**資料4**「枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者募集要項(案)」をごらんいただけますでしょうか。

「1. 施設概要」は、2ページ記載のとおりでございます。他のスポーツ施設と同様に、今回の更新に伴い駐車場の有料化を実施いたしますことから、新たに駐車場を対象として、追加しております。

2ページから3ページに、「2. 業務の範囲及び内容」を定めております。

「(2) 施設の維持管理及び修繕に関する業務」には、新たに駐車場維持管理の業務を追加しております。

4ページをごらんいただけますでしょうか。

「3. 管理の基準」、「4. 指定の期間」を掲載させていただいており、一番下「5. 提案上限額」としまして、1億 6,255 万 4,000 円としております。これにつきまして、御説明をさせていただきます。

参考資料 13をごらんください。一番左の施設になります、市立伊加賀スポーツセンターでございます。

こちらを見ますと同様の施設ですが、先程の市民体育館に比べ、テニスコートの夜間経営がございますことから、人件費は 2,580 万円を計上させていただいております。そのほか、委託料 1,205 万 9,500 円、この合計 3,785 万 9,500 円に、⑨諸経費計、現金価格 1,491 万 8,981 円を合算しました事業費合計額 5,277 万 8,481 円、これに、この事業費に一般管理費 12%を計上させていただきました額が、一番上の 5,911 万 1,899 円となります。これに消費税 10%を計上いたしました税込み価格が 6,502 万 3,089 円となります。この事業費から、先程御説明させていただきました利用料金額、スポーツ事業(自主事業)、駐車場料金想定収入額を引いたものが 3,262 万 9,089 円となります。これが、平成 32 年度から平成 35 年度分の指定管理料の上限となります。平成 31 年度の上限額単年度分が 3,203 万 7,970 円となります。この分を合計いたしました5ヵ年分の指定管理料上限額合計額が 1億 6,255 万 4,325 円となります。この1,000 ども価格が先程御説明させていただいた上限額となっております。

資料4にお戻りをいただけますでしょうか。5ページになります。

「6. 行政財産目的外使用許可の取扱い」につきましては、運動広場にある外部倉庫棟と自動販売機につきましては、市が目的外使用を許可し、許可物件の購入については指定管理者へ一括で支払った上で、その実費相当分を徴収することを記載しております。

あとの5ページから9ページの利用料金の徴収につきまして、引き続き、クレジット収納をお願いするというので、9ページの⑧に記載させていただいております。

その他、提出書類、募集要項の配布等は同じでございます。現地説明会の日程が異なって

おりますが、その程度でございます。申請の受け付け、選定についても、他の施設と同様でございます。

22 ページに、「別表2 リスク分担表」を入れさせていただいており、修繕料は年間 200 万円としておりまして、23 ページ「別表3 管理運営状況一覧表」をごらんいただきまして、「②管理運営体制」につきましては、伊加賀スポーツセンターでは、昼間の人員体制を5名以上の体制としております。また、夜間は2名以上としております。先程総合スポーツセンターで説明をさせていただきましたように、現行の指定管理者が今配置している人数を考慮し、適正な管理には5名体制以上ということで、定めさせていただいたものでございます。

資料4-1 「〔別紙〕事業計画 確認事項一覧」については、先程御説明をさせていただきましたとおりでございます。

資料5 「枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営業務基本仕様書（案）」でございます。

こちらにつきましても、駐車場の管理業務の追加を新たにしております。1 ページ「2. 業務の対象施設」としましては、体育館、運動広場、テニスコート、そして、倉庫棟がございます。

「業務の要求事項について」を8ページ以降に記載させていただいておりまして、10 ページには、「⑨駐車場管理運営業務」を他の施設と同様に入れさせていただいております。内容は同じでございます。要求事項としては、同じでございます。

トレーニング機器につきましては、総合体育館のみということになりますので、ここはトレーニング機器の入れかえの変更はしておりません。

16 ページ以降につきましては、建築設備等の保守点検、清掃業務等の基準表を掲載させていただいております。

最後に図面を掲載させていただいております。重複している部分が多々ございますので、省略させていただいておりますが、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

（会長） ただいま説明のありました内容につきまして、委員の皆様から御質問、御意見はございませんか。よろしいですかね。

（「なし」の声）

（会長） では、本件につきましては、ただいま説明のありましたとおりの案を了承いたします。

案件（3）③枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者選定基準について

（会長） それでは、次に、案件（3）「③枚方市立伊加賀スポーツセンター指定管理者選定基準」についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

（事務局） 選定基準について、御説明をいたします。

資料6 をごらんいただけますでしょうか。

この指定管理者選定基準につきましては、他のスポーツ施設と同様とさせていただいております。4 ページ、5 ページ、7 ページまでの事業計画に関する内容の審査につきましても、同じ、配点、ウエイト、得点につきましても同様でございます。ただし、C 委員から御指摘の部分については、再度検討させていただきたいと思っております。

以上でございます。

（会長） 選定基準につきまして、委員の皆様から御質問、御意見ございませんか。

よろしいですかね。

（「なし」の声）

（会長） 特にないようですので、本件につきましても、ただいま説明のありましたとおりの選定基準といたしますので、お願いします。

案件（４）その他の事項について

（会長） それでは次に、案件（４）その他の事項について、事務局から説明をお願いいたします。

（事務局） 本日、３つの委員会を同時に開催させていただきましたが、次回についても同様に、１０月１日月曜日、午後７時から枚方市役所の第３委員会室にて、３つの委員会を順に開催させていただきたいと考えておりますので、御出席のほどよろしくお願いいたします。

なお、本日の資料につきましては、そのまま席に置いていただきましたら、事務局で次回の委員会まで保管させていただきます。

また、本日、お持ち帰りいただいても結構でございますが、次回の委員会にお忘れなく御持参いただきますようお願いいたします。

以上でございます。

（会長） ありがとうございます。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

よって、枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を閉会します。
委員の皆様、長時間にわたりどうもありがとうございました。

（閉会 午後８時３０分）